

安全データシート

1.製品及び会社情報

製品名称:プレジヤスト

製品番号(SDS NO) :37105153-2

供給者の会社名称:北勢工業株式会社

住所:大阪府東大阪市金物町2番14号

担当部署:業務部

電話番号:06-6723-0471

FAX:06-6723-0477

緊急連絡先電話:06-6723-0471(業務部)

2.危険有害性の要約

化学品の GHS 分類、GHS ラベル要素

GHS 分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性／刺激性:区分1

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:区分1

生殖細胞変異原性:区分2

発がん性:区分1A

特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分3(気道刺激性)

特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分1

GHS ラベル要素



注意喚起語:危険

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋、保護衣、防塵マスク等を着用すること。

保護眼鏡、保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

特別な処置が必要である。

気分が悪いときは、医師の診断、手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

直ちに医師に連絡すること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合：直ちに清浄な水で最低 15 分以上洗眼する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。速やかに眼科医の診断を受けること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。部外者が触れないような措置をし、保管すること。

厚手のポリエチレン袋等に入れ、保管すること。

廃棄

内容物、容器を地方、国の規則に従って廃棄すること。

3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	CAS No.	含有量(%)	化審法番号
モノ酸化マンガン	1344-43-0	<1	1-475
ポルトランドセメント	65997-15-1	20-30	-
セメント, アルミナ, ケミカル	65997-16-2	10-20	-
石英	14808-60-7	40-50	1-548
炭酸リチウム	554-13-2	<1	1-154
硫酸カルシウム	7778-18-9	1-10	1-193

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

本製品はクロム化合物が微量(0.1%未満)に含まれているポルトランドセメントを使用しています。

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

ポルトランドセメント, 石英,
硫酸カルシウム(令和 8 年 4 月 1 日施行)

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

モノ酸化マンガン, ポルトランドセメント, 石英,
炭酸リチウム(令和 6 年 4 月 1 日施行),
硫酸カルシウム(令和 8 年 4 月 1 日施行)

GHS 分類区分に該当する危険有害成分

ポルトランドセメント, 石英, 炭酸リチウム, 硫酸カルシウム

健康有害性シンボル該当成分

ポルトランドセメント, 石英

4.応急措置

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合

速やかに空気の新鮮な場所に移し、水又は温水でうがいさせ、必要に応じて医師の診断を受ける。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
水または温水で石鹸を使ってよく洗い落とす。
必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合

直ちに清浄な水で最低 15 分以上洗眼する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。速やかに眼科医の診断を受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
直ちに多量の水を飲ませ、速やかに医師の診断を受ける。

医師に対する特別な注意事項

特別な処置が必要である。

5.火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。
不燃物質であるため、特定されない。

使ってはならない消火剤

製品に直接水を使用すると安定固化することに留意する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収作業には、手袋、長靴、保護眼鏡、防塵マスク等の保護具を着用し、飛散が皮膚に付着したり、吸入したりしないようにする。

環境に対する注意事項

流出した製品が河川等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出した場合は、スコップ、箒等で掃き集めるか、掃除機で吸い取り回収する。

床面に付着したものは水で洗い流し、洗浄水は河川等に直接流出しないように、中和、希釈等により適切に処理する。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

眼、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具(保護手袋、保護長靴、保護眼鏡、防塵マスク等)を着用する。

(注意事項)

換気の良い場所にて取扱う。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋／保護衣／保護面を着用すること。

保護眼鏡／保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

取扱い後は、顔、手、口等を水洗いする。

袋の場合、破袋につながるような粗暴な取扱いをしない。

接触回避

保管時: 水、湿気、酸

使用時: 酸

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

部外者が触れないような措置をし、保管すること。

厚手のポリエチレン袋等に入れ、保管すること。

湿気の多い場所は避け、乾燥した場所に保管する。

10～30℃で乾燥した場所に保管することが望ましい。

安全な容器包装材料

防湿性の容器

8.ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度

(モノ酸化マンガン)

作業環境評価基準(2021) $\leq 0.05\text{mg-Mn/m}^3$

管理濃度 $E=3.00/(1.19Q+1.00) < E$: 管理濃度(mg/m^3)、 Q : 当該粉塵の遊離けい酸含有率(%) $>$

許容濃度

(モノ酸化マンガン)

日本産衛学会(2021) 0.02mg-Mn/m^3 (吸入性粉塵); 0.1mg-Mn/m^3 (総粉塵)

(石英)

日本産衛学会(2006) (吸入性結晶質シリカ) 0.03mg/m^3

(モノ酸化マンガン)

ACGIH(2013) TWA: 0.02mg-Mn/m^3 (R);

TWA: 0.1mg-Mn/m^3 (I) (中枢神経系障害)

(ポルトランドセメント)

ACGIH(2010) TWA: 1mg/m^3 (E,R) (肺機能;呼吸器症状;喘息)

(石英)

ACGIH(2010) TWA: 0.025mg/m^3 (R) (肺線維症;肺がん)

(硫酸カルシウム)

ACGIH(2006) TWA: 10mg/m^3 (I) (鼻の症状)

ばく露防止

設備対策

室内で取扱う場合は管理濃度以下にするために十分な能力を有する換気装置を備える。多量に取扱う

場合は集塵機を設置する。

保護具

呼吸用保護具

防塵マスク

手の保護具

保護手袋

眼の保護具

保護眼鏡(安全ゴーグル、顔面シールド等)

皮膚及び身体の保護具

長靴、保護衣

9.物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態:固体粉粒体

色:灰色

臭い:無臭

融点／凝固点:情報なし

沸点又は初留点:情報なし

沸点範囲:情報なし

可燃性(ガス、液体及び固体):不燃性

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界:爆発性なし

引火点:不燃性

自然発火点:不燃性

分解温度:情報なし

pH:水と接触すると pH=12~13

動粘性率:該当しない

n-オクタノール／水分配係数:情報なし

蒸気圧:情報なし

密度及び／又は相対密度:データなし

相対ガス密度(空気=1):該当しない

粒子特性:情報なし

10.安定性及び反応性

反応性

通常の条件下では危険な反応は起こらない。

水と反応する。

化学的安定性

通常の保管条件／取扱い条件において安定である。

通常の取り扱い条件下では、安定である。

危険有害反応可能性

通常の取り扱い条件下では、危険有害反応を起こさない。

避けるべき条件

使用時以外での水との接触。

保管時: 水、湿気、酸

使用時: 酸

混触危険物質

酸性の製品

危険有害な分解生成物

該当なし

11.有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(炭酸リチウム)

rat LD50=525mg/kg (PIM 309F, 2000)

労働基準法: 疾病化学物質

モノ酸化マンガン

局所効果

皮膚腐食性／刺激性

[pHに基づく分類根拠]

11.5 ≤ pH であることから、皮膚腐食性／刺激性: 区分 1 に分類した。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

[pHに基づく分類根拠]

11.5 ≤ pH であることから、眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性: 区分 1 に分類した。

[日本公表根拠データ]

(炭酸リチウム)

ラビット 軽度の刺激性 (IUCLID, 2000)

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

生殖細胞変異原性

[日本公表根拠データ]

(石英)

cat. 2; SIDS, 2013

発がん性

[日本公表根拠データ]

(石英)

cat. 1 A; IARC Gr. 1 (IARC 100C, 2012 et al.)

[IARC]

(石英)

Group 1: ヒトに対して発がん性がある

[ACGIH]

(モノ酸化マンガン)

A4(as Mn)(2013): ヒト発がん性因子として分類できない

(ポルトランドセメント)

A4(2010): ヒト発がん性因子として分類できない

(石英)

A2(2010): ヒト発がん性の疑いがある

[日本産衛学会]

(石英)

第 1 群: ヒトに対して発がん性があると判断できる物質

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(炭酸リチウム)

cat. 1A; 医療用医薬品集, 2010

(炭酸リチウム)

cat. add; 医療用医薬品集, 2010

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分 3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(ポルトランドセメント)

気道刺激性(ACGIH 7th, 2010)

(炭酸リチウム)

気道刺激性(Keml-Riskline NR 2002: 16)

(硫酸カルシウム)

気道刺激性(ACGIH 7th, 2006)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分 1]

[日本公表根拠データ]

(ポルトランドセメント)

呼吸器(ACGIH 7th, 2010)

(石英)

呼吸器、免疫系、腎臓(SIDS, 2013)

誤えん有害性データなし

12.環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(石英)

甲殻類(オオミジンコ)LL50>1000mg/L (SIDS, 2013)

(炭酸リチウム)

魚類(マミチヨグ) LC50=8.1 mg/L/96hr (Aquire, 2011)

水溶解度

(ポルトランドセメント)

反応する(ICSC,2001)

(石英)

溶けない(ICSC,2010)

(炭酸リチウム)

1.3 g/100 ml (ICSC, 1999)

(硫酸カルシウム)

0.2 g/100 ml (20°C) (ICSC, 2009)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

生体蓄積性データなし

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

その他情報

接触水はアルカリ性を呈することから、環境に影響を及ぼさないように注意する。

13.廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき処理を行う。または、許可を受けた産業廃棄物処理業者に依頼し、各地域の政令および法に従い適正に処理を行う。

洗浄水などの排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように十分留意する。

汚染容器及び包装

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき処理を行う。

14.輸送上の注意

国連番号、国連分類

正式輸送名:該当しない

分類または区分:該当しない

容器等級:該当しない

国連番号または ID 番号:該当しない

環境有害性

MARPOL 条約附属書Ⅲ—個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質(該当／非該当):非該当

特別の安全対策

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

重量物を上積みしない。

国内規制等:該当しない

15.適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則／法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

粉じん障害防止規則(令 19 号)

ポルトランドセメント;石英

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険／有害物

ポルトランドセメント(別表第 9 の別表第 9 の 545 の 2(令和 6 年 3 月 31 日まで)別表第 9 の 545 の 3 (令和 6 年 4 月 1 日施行));石英(別表第 9 の 165 の 2);

硫酸カルシウム(別表第 9, 令和 8 年 4 月 1 日施行)

名称通知危険／有害物

モノ酸化マンガン(別表第 9 の 550);ポルトランドセメント(別表第 9 の 545 の 2(令和 6 年 3 月 31 日まで), 別表第 9 の 545 の 3(令和 6 年 4 月 1 日施行));石英(別表第 9 の 165 の 2);

炭酸リチウム(別表第 9 の 337 の 2, 令和 6 年 4 月 1 日施行);

硫酸カルシウム(別表第 9, 令和 8 年 4 月 1 日施行)

化学物質管理促進(PRTR)法(令和 5 年 3 月 31 日まで有効)に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

じん肺法

石英;ポルトランドセメント

大気汚染防止法

有害大気汚染物質／優先取組

モノ酸化マンガン(中環審第9次答申の225)

水質汚濁防止法

指定物質

モノ酸化マンガン

法令番号 51

TSCA インベントリ収載化学物質

炭酸リチウム;モノ酸化マンガン;硫酸カルシウム;石英;ポルトランドセメント;セメント, アルミナ, ケミカル

適用法規情報

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16.その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2021 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252:2019

JIS Z 7253:2019

2021 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

Hazard Communication Standard - 2012 (29 CFR 1910.1200)

本データシートは、製品の安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱事業者にご提供するものです。記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しているため、新しい知見により改訂されることがあります。必ずしも製品の安全性を保証するものではなく、弊社が知見を有さない危険性、有害性の可能性があります。取扱事業者は、個々の取扱い、用途、用法等の実態に応じた安全対策を講ずる必要があることを理解した上で活用されますようお願いいたします。

ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(NITE 令和2年度(2020年度))です。